

自衛隊を  
活かす

21世紀の憲法と防衛を考える会

# 提言発表 記念シンポジウム

主催/自衛隊を活かす：21世紀の憲法と防衛を考える会  
(略称：自衛隊を活かす会)

5 / 午後5時～  
開場：午後4時30分  
18月

変貌する  
安全保障環境の中で生きる

# 「専守防衛」と 自衛隊の役割

新安法制とは異なる道を提言する

「自衛隊を活かす会」は、昨年6月の発足以降、日本防衛と国際秩序構築のふたつの分野における自衛隊の役割を探るため、5回のシンポを行ってきた。その成果をふまえ、この日、「提言」を公表する。

集団的自衛権の行使を具体化していくことは、日本と世界の平和のためにならない。70年間、戦争で人を殺し、殺されることのなかった事実から深く学んでこそ、新しい安全保障環境のなかでの自衛隊の役割が見えてくるはずだ。

## 第1部 「提言」の説明

柳澤 協二

元内閣官房副長官補  
「自衛隊を活かす会」代表

## 第2部 「提言」の討論

富澤 暉

元陸上自衛隊幕僚長

伊勢崎 賢治

東京外国語大学教授  
「自衛隊を活かす会」呼びかけ人

加藤 朗

桜美林大学教授  
「自衛隊を活かす会」呼びかけ人

## 衆議院第2議員会館

1階多目的会議室（一般の方は議員会館受付で  
ご案内します）

参加費：1,000円（資料代）

参加申し込み方法 ※事前予約制

「自衛隊を活かす会」ホームページ  
(<http://kenpou-jieitai.jp>) から  
お申込み下さい。



「自衛隊を活かす：21世紀の憲法と防衛を考える会」  
とは？

2014年6月7日発足。自衛隊を否定するのではなく、国防軍や集団的自衛権に走るのではなく、現行憲法のもとで生まれた自衛隊の可能性を探り、活かすことを目的とし（設立趣意書参照）、議論の場を提供するとともに、提言活動などを行う。